

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部	福祉部	課	高齢福祉課
---	-----	---	-------

施設名称	〔31〕東京都台東区立老人保健施設千束					
指定管理者の名称	公益社団法人地域医療振興協会	指定期間	H21.4.1 ~ H31.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	全国のへき地を中心とした地域保健医療の調査研究及び地域医学知識の啓蒙と普及を行うとともに、地域保健医療の確保と質の向上等住民福祉の連携を図り、もって、地域の振興に寄与する。					
(2)類似施設の管理実績	病院（21カ所）、診療所（25カ所）、老健（14カ所）					
(3)経営状況	収入額76,198,804,669円、支出額76,086,069,532円、収支差額112,735,137円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区千束3-20-5					
(2)設置目的	介護を必要とする高齢者等に対し、福祉と保健医療とにわたるサービスを提供することにより、高齢者等の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	病状が安定し、治療よりは看護や介護に重点を置いたケアが必要な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延床面積：17,328㎡（うち老健部分5,205㎡）鉄筋コンクリート造、免震構造 入所定員：150床（一般100床・認知症50床）、通所リハビリ：1日40人					
(6)人員体制	98.5名 内訳...医師（2）、薬剤師（1）、栄養士（1）、介護支援専門員（2）、理学療法士（5）、作業療法士（3）、言語療法士（1）、看護師（常勤10・非常勤2）、介護職（常勤57・非常勤1）、事務（常勤4・非常勤1）等					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1)委託事業	施設サービス計画の作成、回診、機能訓練、健康管理、介護（入浴、排泄）、食事の提供、地域・ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業等					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	95,774,000	104,035,000	84,602,000	378,000	378,000
	料金収入等	263,681,000	264,956,000	608,332,000	727,251,122	792,947,275
	管理経費	359,455,000	368,991,000	692,934,000	727,629,122	793,325,275
決算	委託料	83,589,635	101,767,129	113,143,100	63,000	84,000
	料金収入等	278,389,373	278,913,615	528,068,691	792,947,275	817,194,812
	管理経費	340,218,519	380,680,744	652,962,270	729,502,024	794,722,256
	収支	21,760,489	0	-11,750,479	63,508,251	22,556,556
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	
介護老人保健施設・短期入所療養介護定員	人	50	150	150	150	
通所リハビリテーション定員	人	20	40	40	40	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値（25年度）	21年度	22年度	23年度	
老人保健施設・ショート利用率	%	93.0	63.0	91.0	91.4	
通所リハ利用率	%	87.0	54.4	76.3	85.6	

平成20年度以前は、他の指定管理者による管理運営

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み

通所リハビリテーションについては、登録者数の増加が利用率の増加につながっており、順調に利用率を伸ばしている。入所施設についても、高い利用率を維持しており、今後も引き続き利用率の向上に向けた取組みを進めていく。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[-]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[2]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数の目標達成	[2]		
(4)歳入歳出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)経費縮減のための取組み	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	施設の設置目的に沿って良好な事業運営が行われている。また、職員研修については、全体研修だけでなく部署別の研修を実施するなど、知識技能の向上に取り組んでいる。
(2)施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理について適切に実施されている。
(3)利用者の満足度	A	利用者数は順調に増加しており、地域との関わりについても、地域行事に積極的に参加するなど、地域に愛される施設づくりに取り組んでいる。
(4)歳入歳出	A	利用率の増加に伴い料金収入等が増加している一方、管理経費が増加している。今後は、経費の縮減を図りながら、収支のさらなる改善に努めていく必要がある。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当

利用率は順調に伸びており、概ね適切な運営が行われている。今後は経費の縮減を図るなど、収支のさらなる改善に取り組む必要がある。

11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応

利用率は順調に伸びており、概ね適切な運営が行われている。今後も継続して、料金収入等の増収、経費の縮減、サービスの向上に努め、利用者から高い評価を得られる施設運営を目指していく。